

長岡郷土史

第63号

馬高遺跡と縄文時代の集落（その三） 竪穴住居・貯蔵穴・墓穴

- 越後長岡・火焰土器の話（十二）……………小 熊 博 史（1）
- 小山一郎資料にみる土器底部の編物圧痕……………野 水 宏 美（11）
- 洪海川の由来を探る（二）……………中 村 信 行（21）
- 中世古志郡「団三郎貉伝説」の成立と「山の民」（上）……………平 岡 照 彦（31）
- 長岡城と城下町 一堀直奇の想い—……………石 田 哲 彌（39）
- 十七世紀長岡のすがた……………山 沢 拓 見（49）
- 「ながおか学」補説（九） 一越後の北前船を調べる—……………米 山 忠 彦（57）
- 河井継之助の学問と実践……………太 田 修（67）
- 長岡藩の大砲……………小 泉 秀 也（71）
- 三島億二郎『扇浦日記』（ベルリ来航視察記）の口語訳の試み……………湯 本 泰 隆（79）
- 長岡藩、開戦への道程……………新 田 康 則（89）
- 「伊香保日記」から小林虎三郎の足跡をさぐる……………小 熊 よしみ（99）
- 富島の飛地調べ……………山 岸 利 光（109）
- 戦時期の北越製紙について……………松 本 和 明（119）
- 長岡市制施行の周年行事（一）

一記念式典と刊行物などから考察する—……………金 垣 孝 二（127）

司馬遼太郎からの葉書……………廣 瀬 剛（135）

幻に終わったスペースネオトピア……………西 脇 恵 一（141）

長岡市・NHKのど自慢公開放送について……………長谷川 浩 一（149）

〔地域探訪報告〕第一回 「ディープな御山物語 悠久山・蒼柴神社」を歩く

第二回 「歴史ロマン漂う寺泊の北前船と順動丸の足跡を訪ねる」

この指とまれの企画展展示解説会……………山 田 美由紀（155）

会務報告／会員名簿／執筆者紹介……………（158）

郷土史の窓〈1〉～〈8〉

2026年5月

長岡郷土史研究会

長岡郷土史 第六十三号

令和八年五月二十三日 印刷
令和八年五月二十三日 発行

編集・発行 長岡郷土史研究会 ©

会長 金垣 孝二

〒九四〇〇八四九

長岡市長倉西町四五八―七

長岡市歴史文書館内

電話 (〇二五八) 三六―七八三二

印刷所 有限会社めぐみ工房

〒九四〇〇〇三二

長岡市千場一―二―一七

電話 (〇二五八) 三二―七四二七

ISSN 0385-1737